

クイックガイドの補足資料

AXIS M5013 PTZ ドームネットワークカメラ

AXIS M5014 PTZ ドームネットワークカメラ

AXIS M5013/M5014

クイックガイドの補足資料

本補足資料では、IP アドレスを AXIS M5013/M5014 PTZ ドームネットワークカメラに割り当てるための説明をします。当製品のインストールと使用に関するその他のすべての事項については、カメラに同梱されている CD、または www.axis.com から入手できるクイックガイド、およびユーザーマニュアルを参照してください。

① IP アドレスの設定

現在、ほとんどのネットワークでは、DHCP サーバーを使用して自動的に接続デバイスに IP アドレスを割り当てています。ネットワークに DHCP サーバーが導入されていない場合、ネットワークカメラは、192.168.0.90 をデフォルトの IP アドレスとして使用します。

固定 IP アドレスを設定したい場合、Windows をご使用の場合は **AXIS IP Utility** または **AXIS Camera Management** のいずれかの使用をお勧めしています。インストールするカメラの台数に応じて、目的に最も合った手段をお選びください。

これらはいずれも無償のアプリケーションで、製品に付属する AXIS ネットワークビデオ製品 CD に収録されています。また、Axis のホームページ www.axis.com.co.jp からダウンロードしてご利用いただけます。

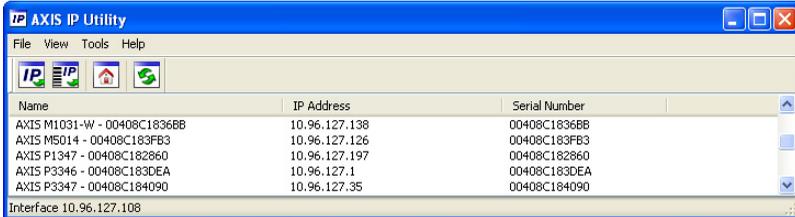
使用できる手段	推奨される製品設置環境	オペレーティングシステム
 AXIS IP Utility 参照ページ 4 ページ	1 台のカメラ 小規模インストール	Windows
 AXIS Camera Management 参照ページ 5 ページ	複数台のカメラ 大規模インストール 異なるサブネットでのインストール	Windows 2000 Windows XP Pro Windows 2003 Server Windows Vista Windows 7

注意：

- IP アドレスの設定が行えない場合は、ファイアウォールによって設定が妨げられていないかどうか確認してください。
- 他の OS を使用する場合など、その他の IP アドレスの設定および検出方法については、9 ページを参照してください。

AXIS IP Utility を利用する (1 台のカメラ / 小規模インストール向き)

AXIS IP Utility は、ネットワーク上の Axis デバイスを自動的に検出して表示します。また、このアプリケーションでは手動で固定 IP アドレスを設定することができます。



ネットワークカメラは、AXIS IP Utility が動作しているコンピューターと同じネットワークセグメント (物理サブネット) に接続されている必要があります。

自動検出機能

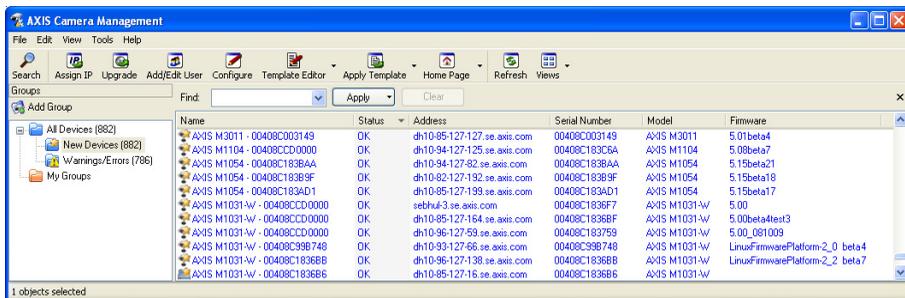
1. カメラがネットワークに接続され、電源が入っていることを確認します。
2. AXIS IP Utility を起動します。
3. カメラがウィンドウに表示されたら、それをダブルクリックしてホームページを開きます。
4. パスワードの設定方法については、7 ページを参照してください。

IP アドレスを手動で設定する (オプション)

1. コンピューターと同じネットワークセグメント上で、未使用の IP アドレスを入手します。
2. リスト内のネットワークカメラを選択します。
3. [Assign new IP address to the selected device (選択したデバイスに新しい IP アドレスを設定)] ボタン  をクリックして、IP アドレスを入力します。
4. [Assign (IP を設定)] をクリックし、画面の指示にしたがいます。新しい IP アドレスを設定するには、2 分以内にカメラを再起動する必要があります。
5. [Home Page (ホームページ)] をクリックして、本カメラの Web ページにアクセスします。
6. パスワードの設定方法については、7 ページを参照してください。

AXIS Camera Management (複数台のカメラ / 大規模インストール向き)

AXIS Camera Management は複数の Axis デバイスを自動的に検出し、接続ステータスの表示、ファームウェアのアップグレード、IP アドレスの設定などを行うことができるソフトウェアです。

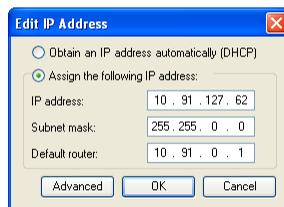


自動検出機能

1. カメラがネットワークに接続され、電源が入っていることを確認します。
2. AXIS Camera Management を起動します。ウィンドウにネットワークカメラが表示されたら、リンクを右クリックして、**[Live View Home Page (ライブビューホームページ)]** を選択します。
3. パスワードの設定方法については、7 ページを参照してください。

1 台のデバイスに IP アドレスを設定する

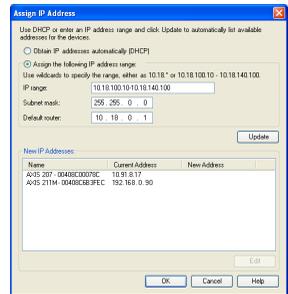
1. AXIS Camera Management でネットワークカメラを選択し、**[Assign IP (IP を設定)]** ボタン  をクリックします。
2. **[Assign the following IP address (次の IP アドレスを設定)]** を選択し、デバイスが使用する IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトルーターの値を入力します。
3. **[OK]** をクリックします。



複数のデバイスの IP アドレスを設定する

AXIS Camera Management を利用すると、特定の IP アドレスの範囲が提案されることにより、複数のデバイスにまとめて IP アドレスを割り当てることができ、設定作業を迅速化することができます。

1. 設定したいデバイスを選択し (異なるモデルも選択可能)、**[Assign IP (IP を設定)]** ボタン  をクリックします。
2. **[Assign the following IP address range (次の IP アドレス範囲を設定)]** を選択し、デバイスが使用する IP アドレスの範囲、サブネットマスク、デフォルトルーターの値を入力します。
3. **[Update (更新)]** をクリックします。提案される IP アドレスが **[New IP Addresses (新しい IP アドレス)]** の下に一覧表示されます。この一覧を編集するには、デバイスを選択して **[Edit (編集)]** をクリックします。
4. **[OK]** をクリックします。



2 パスワードの設定

製品にアクセスするには、デフォルトの管理者ユーザー **root** 用のパスワードを設定する必要があります。この設定は、ネットワークカメラに初めてアクセスしたときに表示される、**[Configure Root Password (ルート パスワード の設定)]** ダイアログで行います。

root パスワード設定時にネットワーク上で盗聴されるのを防ぐために、パスワードの設定は暗号化された HTTPS 接続を使用して行うことができますが、この場合には HTTPS 証明書が必要です。

注意 : HTTPS (Hypertext Transfer Protocol over SSL) は Web ブラウザーとサーバー間のトラフィックを暗号化するためのプロトコルです。HTTPS 証明書は暗号化された情報の受け渡しをコントロールします。

標準 HTTP 接続でパスワードを設定するには、以下の最初のダイアログに直接入力してください。

HTTPS 暗号化接続を使用してパスワードを設定するには、次の手順にしたがってください。

1. **[Create self-signed certificate (自己署名証明書の作成)]** ボタンをクリックします。
2. 必要な情報を入力して **[OK]** をクリックします。証明書が作成され、これでセキュリティで保護された状態でパスワードを設定できます。この時点から、ネットワークカメラとの間で送受信されるすべてのデータトラフィックが暗号化されます。
3. パスワードを入力し、スペルミスがないかを確認するために再入力します。 **[OK]** をクリックします。これでパスワードの設定が完了しました。

このボタンをクリックして HTTPS 接続を作成します。

暗号化されていない接続を経由して直接パスワードを設定するには、ここでパスワードを入力します。

4. ログインするには、要求にしたがってダイアログにユーザー名 **"root"** を入力します。
注意 : デフォルトの管理者ユーザー名である **root** は削除できません。
5. 上記の手順で設定したパスワードを入力し、 **[OK]** をクリックします。
注意 : パスワードを忘れてしまった場合、工場出荷時のデフォルトの設定にカメラをリセットする必要があります。10 ページを参照してください。

ビデオストリームにアクセスする

ネットワークカメラの [Live View (ライブビュー)] ページが表示されます。ここでは Setup (設定) ツールへのリンクがあり、このリンクを使用してカメラをカスタマイズできます。

必要な場合、[Yes (はい)] をクリックして AMC (AXIS Media Control) をインストールすると、Internet Explorer でビデオストリームを表示できます。インストールするには、コンピューターの管理者権限が必要です。

必要に応じてリンクをクリックし、足りないデコーダーをインストールしてください。

注意：

Windows Vista 環境に AMC をインストールするには、管理者権限で Internet Explorer を実行する必要があります。[Internet Explorer] アイコンを右クリックし、[Run as administrator (管理者として実行)] を選択します。

Setup (設定) - お客様の要件にしたがってカメラを設定するために必要なすべてのツールを提供します。

Help (ヘルプ) - カメラの使用に関する総合的なオンラインヘルプが表示されます。

The screenshot displays the web interface for an AXIS M5014 Network Camera. The top navigation bar includes the AXIS logo, the camera model name 'AXIS M5014 Network Camera', and links for 'Live View', 'Setup', and 'Help'. Below this, there are controls for 'View size' and 'Stream profile' (currently set to 'Motion JPEG'). The central part of the interface is a large video window showing a live feed of a hardware store. To the right of the video is a vertical 'TILT' control with 'Up' and 'Down' arrows. Below the video, there are 'PAN' and 'ZOOM' controls with directional arrows and a 'Ctrl panel' button. The status bar at the bottom indicates 'Playing, Motion JPEG'.

IP アドレスのその他の設定方法

次の表では、その他の IP アドレスの設定または検出方法を説明しています。すべての方法はデフォルトで有効になっていますが、無効にすることもできます。

	対応オペレーティングシステム	説明
UPnP™	Windows	コンピューターで有効になっている場合は、カメラが自動的に検出され、[My Network Places (マイ ネットワー)] に追加されます。
Bonjour	MAC OS X (10.4 以降)	Bonjour に対応したブラウザーで使用できます。ブラウザー (Safari など) の Bonjour ブックマークに移動し、リンクをクリックしてカメラの Web ページにアクセスします。
AXIS Dynamic DNS Service	すべて	Axis が無償で提供するサービスで、カメラをすばやく簡単にインストールできます。サービスの利用には、HTTP プロキシを使用しないインターネット接続が必要です。詳細については、 www.axiscam.net を参照してください。
ARP/Ping	すべて	以下を参照してください。コマンドの実行は、カメラに電源を接続してから 2 分以内に行う必要があります。
DHCP サーバー	すべて	DHCP サーバーの管理者ページを表示する方法については、サーバーのマニュアルを参照してください。

AXIS Video Hosting System (AVHS)

カメラを AVHS サービスに接続してビデオをホスティングすることもできます。AVHS サービスに加入している場合は、サービスプロバイダーのインストールガイドの指示にしたがってください。最寄りの AVHS サービスプロバイダーの詳細や検索方法については、www.axis.com/hosting を参照してください。

Camera owner authentication key (カメラ所有者認証キー) が本製品に添付されています。このキーは、ラベルの上部に記載されているカメラに一意のシリアル番号 (S/N) と関連付けられています。

注意：

このキーは、今後参照するために保管しておいてください。

ARP/Ping を使用して IP アドレスを設定する

1. コンピューターが接続されているネットワークセグメント上で IP アドレスを入手します。
2. カメラの製品ラベルに表示されているシリアル番号 (S/N) を見つけます。
3. コンピューターでコマンドプロンプトを開き、次のコマンドを入力します。

Windows の構文 :	Windows の例 :
arp -s <IPアドレス> <シリアル番号> ping -l 408 -t <IPアドレス>	arp -s 192.168.0.125 00-40-8c-18-10-00 ping -l 408 -t 192.168.0.125
UNIX/Linux/Mac の構文 :	UNIX/Linux/Mac の例 :
arp -s <IPアドレス> <シリアル番号> temp ping -l 408 <IPアドレス>	arp -s 192.168.0.125 00:40:8c:18:10:00 temp ping -l 408 192.168.0.125

4. ネットワークケーブルがカメラに接続されていることを確認します。次に、電源を入れ直してカメラを起動 / 再起動します。
5. 画面上に 'Reply from 192.168.0.125:...' などの応答メッセージが表示されたら、コマンドプロンプトを閉じます。
6. ブラウザーのロケーション / アドレスフィールドに「http://<IP アドレス>」と入力し、キーボードの Enter キーを押します。

注意 :

- Windows でコマンドプロンプトを開くには、[Start (スタート)] メニューから [Run ... (ファイル名を指定して実行 ...)] を選択し、「cmd」と入力します。[OK] をクリックします。
- Windows 7 または Windows Vista で ARP コマンドを使用するには、コマンドプロンプトのアイコンを右クリックし、[Run as administrator (管理者として実行)] を選択します。
- Mac OS X で ARP コマンドを使用するには、Application > Utilities の Terminal utility を使用します。

工場出荷時のデフォルトの状態にリセットする

この手順では、IP アドレスを含むすべてのパラメータが工場出荷時のデフォルトの設定にリセットされます。

1. ネットワークカメラの電源を切ってください。
2. **コントロール** ボタンを押しながらネットワークカメラの電源を入れます。
3. **ステータス** インジケータがオレンジ色で点灯するまでコントロールボタンを押し続けます (約 15 秒程かかります)。
4. **コントロール** ボタンを離します。**ステータス** インジケータが緑色で点灯します (1 分程かかる場合があります)。ネットワークカメラは、工場出荷時のデフォルト設定にリセットされました。
5. IP アドレスを設定し直すには、本書で説明する方法で行ってください。

パラメータを工場出荷時のデフォルトの設定にリセットするには、Web インターフェースを使用することもできます。詳細については、オンラインヘルプまたはユーザーズマニュアルを参照してください。

インターネットを経由してカメラにアクセスする

インストールが完了すると、お使いのローカルネットワーク (LAN) でネットワークカメラにアクセスできるようになります。インターネットを経由してカメラにアクセスする場合は、受信トラフィックを受け入れるようネットワークルーターを設定する必要があります (通常は特定のポートで行います)。

- 閲覧と設定を行う場合は、HTTP ポート (デフォルトポート : 80)
- H.264 ビデオストリームを閲覧する場合は、RTSP ポート (デフォルトポート : 554)

詳細については、お使いのルーターのマニュアルを参照してください。この他のトピックについての詳細は、Axis のサポートサイト (www.axis.com/techsup) を参照してください。

関連情報

ユーザーズマニュアルは、Axis の Web サイト (www.axiscom.co.jp) または本製品付属の AXIS ネットワークビデオ製品 CD からご覧いただけます。

ヒント :

www.axis.com/techsup にアクセスして、ネットワークカメラのファームウェアの更新がリリースされていないかどうか確認してください。現在インストールされているファームウェアのバージョンを確認するには、**[Setup (設定)]** > **[About (バージョン情報)]** をクリックします。

クイックガイドの補足資料

AXIS M5013/M5014

© アクシスコミュニケーションズ株式会社、2011 年

Ver.1.1

作成日 :2011 年 5 月

製品番号 : 42813